1 /32	(20 牛皮	T	T	<del> </del>
科	目区分・分類	一般・講義	対象学	科名・学年 全学科 1年 科目コード 17000512
	科目名	英語 B English E	3	
	担当教員	小宮山 真美子		
単位	立数(時間数)	必修 通年 4単位 (1208	寺間)	学習・教育目標との対応 (F-2)
授業の 目的と概要		英語によるコミュニケーション能力の基礎を養うことを目的とする.語彙・文法の習得を もとに4技能(読む・聞く・書く・話す)の総合的伸長を図る。		
<b>先修科目</b> 英語		を語IIA, IIB		
בוזפוע				
備考		英和辞典を必ず授業に持参すること.英語IAの授業内容とも関連させながら学習していくこと.		
		授業項目	時間	内容
1	Lesson 1 Goin	g into space	10	宇宙飛行士・若田光一氏の話 . 基本的な分のパターン/不定詞/動名詞
2	Lesson 2 A Fo	rest in the	10	身近な環境保護活動について読む. 現在完了/S V 0/助動詞のまとめ
3	Lesson 3 Write	ers without	10	母語と外国語について考える.
前期中間試験			関係代名詞/分子の形容詞的用法/S is C	
4 Lesson 4 Playing by ear		10	ピアニスト辻井伸行氏の業績について. 関係代名詞what/過去完了/S V 0 C	
5 Lesson 5 Food bank		10	貧困やボランティア活動について考える. 関係副詞/S V O C(C=分詞)	
6	Lesson 6 Roots	s & shoots	10	動植物との共生を考える. 分詞構文/it ~ that(形式主語)/同格
前期期末試験				力的悔义/TC ** tilat(沙以工品)/门内
7	Lesson 7 Divi	ng into ~	15	海洋考古学者フランク・ゴディオ氏の活動. seem to ~:it seems that ~/受動態の完了形/形式目 的語it
8	Lesson 8 Not	so long ago	15	歴史から何を学び、その教訓をどう生かせるかを考える.
		後期中間試験		仮定法/S V 01 02/付帯状況のwith
9 Lesson 9 Paddling a log?		15	インターネット時代を生きることについて 部分否定/used to do; would ~など/助動詞 受け身	
10	10 Lesson 10 Good 01' ~		15	本当の強さとは何かを考える. 仮定法過去完了/no matter 疑問詞/be to do
学年末試験			·	
一定の長さの文章を読み理解できること、また、聞いて概要がつかめること、発達成するために身法知識を用いて意味のある英文が書けること、以上、コミュニケーション能力のに付けるべき内容につけることにより、(F-2)の達成とする。				ること、口頭で簡単な応答ができること、基本的な文 けること、以上、コミュニケーション能力の基礎を巳 とする、
成績評価		定期試験と平常点(小テスト)を70:30の割合で評価し、最終成績が60点以上で合格とする ・		
教材		教科書: CROWN English Communication I (三省堂) 参考書:アトラス総合英語(PEARSON)、データベース4500(桐原書店)		
		水曜日14:30~16:00,高桑教 可能.	員室(一	般科棟3F).都合がつく場合はこの時間以外でも対応